

臨床研究「当院における特発性後天性全身性無汗症患者の臨床的検討」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

特発性後天性全身性無汗症（AIGA）は、明らかな原因がなく全身の発汗量が低下し、蕁麻疹や、熱中症のような症状が出現する病気です。その治療法として、ステロイドパルス療法が多く行われていますが、まだ確立されたものではありません。当科では、治療法のひとつとして、ピロカルピン塩酸塩という汗や唾液の分泌を抑える作用がある内服薬も使用しています。そこで、それらの治療法の AIGA に対する効果や副作用などを解析してステロイドパルス療法と比較します。

② 研究対象者

2012 年 4 月から 2021 年 4 月までに、当科にて AIGA と診断された患者さん

③ 研究期間：研究機関の長による研究実施許可後 ～ 2025 年 3 月 31 日まで

④ 研究の方法

AIGA と診断された患者さんに対して行われた経口ピロカルピン塩酸塩やステロイドパルス療法などの治療で、その治療効果を解析します。

⑤ 試料・情報の項目

年齢、性別、臨床症状、血液検査データ、皮膚生検組織病理所見、発汗テストでの発汗面積、治療方法、治療期間、治療後の副作用の有無など

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系皮膚科 久保田典子（講師）

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学医学医療系皮膚科 久保田典子（講師）

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・久保田典子

電話・FAX：（平日 9～17 時）029-853-3128・029-853-3217